

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
石川県地域セミナー 報告書

日時	2019（令和1）年6月28日（金）15：00－16：30
会場	石川県庁行政庁舎 1103 会議室
参加者	14名（石川県教育委員会事務局5名、推進校担当者7名、日本体育大学2名）
プログラム	<p>15：00 開会挨拶 石川県教育委員会事務局保健体育課 課長 村戸徹</p> <p>15：05 事業概要の説明 石川県教育委員会事務局保健体育課 指導主事 木村哲也</p> <p>15：20 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業について 日本体育大学 特別研究員 大河原裕迪</p> <p>15：35 講演「オリンピック・パラリンピック教育」について 金沢星稜大学 教授 大森重宣</p> <p>16：20 質疑</p> <p>16：25 閉会挨拶 石川県教育委員会事務局保健体育課 課参事 居村吉記</p>
内容	<p>事業概要説明では、石川県の取組について、教育実践、オリンピック・パラリンピアンへの派遣、教育推進校実践事例発表会、報告書に関して説明があった。続いて本学より、本事業の概要説明、他地域の実践紹介、アンケートについて説明を行った。</p> <p>講演では、オリンピック・パラリンピック教育を、健康のためだけではなく、スポーツを純粹に楽しみ感動を味わうこと、日本の身体文化や身体技法の再認識、そしてスポーツそのものの価値、教育としてのスポーツのありようを改めて考え直す機会として捉えてほしいと話した。</p> <p>最後に居村氏より、スポーツそのものの価値およびスポーツを通じた普段の学びの価値を高めるために、オリンピック・パラリンピック教育を上手く活用してほしいと挨拶があり、セミナーは閉会した。</p>



会場の様子